



『季節の宅配便』



代々、子孫繁栄に

お正月の代表的な飾り物である鏡餅(かがみもち)。もともと、かがみ(古代の銅鏡)のように丸い形をしていることから、この名前がついたようです。今回は、その鏡餅の一番上に飾る“かんきつ”のダイダイについてお話ししましょう。



ダイダイは一度実がなると数年落下せず、熟しても落下しにくいという特徴があります。「代々(ダイダイ)」の名の由来は1本の木に複数の世代の果実が成ることから付けられ、子孫繁栄の意味を持ち、縁起物として鏡餅の上に飾られるようになったそうです。